

板柳町・・・昌平区（中華人民共和国）

Changping, People's Republic of China

1 提携年月日 平成5年6月23日（友好協定書調印の日）

2 姉妹都市の概況

昌平区は、北京市北部郊外の十三陵地内にあり人口約89万6千人の都市です。北京市街地から約31kmの地点に位置し、平原、台地、山地から形成されていますが、平野部が多い地形となっています。気候は暖温帯大陸性季節風気候で北京市唯一の果樹生産地です。昌平区全体のりんごの栽培面積は約2,206haで、年間生産量は約21,000tです。

明の十三陵を控え、万里の長城が観光の入口であるなど、名勝古墳が多く、中国でも最大級の観光地で、年間来訪観光客は約1,400万人です。開放経済路線に伴い、新開発事業や施設が目立つ発展目覚ましい地域です。

3 姉妹・友好提携までの経緯

平成3年から平成4年にかけて、北京市昌平県（現在の昌平区）科学技術委員会主任の張顕川氏ら中国視察団が数回板柳町ふるさとセンター視察のため来町し、板柳町のりんご栽培技術に感銘したことから、北京大学の程万里教授がりんご栽培に力を注いでいる昌平県と板柳町との友好交流を提唱しました。

その後、昌平県側の招待を受けて竹浪春夫町長一行3名が状況視察を兼ねて訪中し、正式な友好協定締結に向けて話し合い、平成5年6月23日に昌平県政府代表団が来町して、郭守庚副県長が友好協定書に調印しました。

4 交流の現状

昌平区では現在「日中友好観光果樹園」を開設しているが、りんご栽培技術においては、当町と比較してかなり遅れており昌平区の要望に応えるべく技術援助を続けている。

これまで28回にわたり技術指導者を派遣してきたほか、平成6年からは昌平県からの研修員が地元農家にホームステイしながらりんご栽培技術を学んでおり、平成6年から4年間で計21人受け入れている。

平成6年2月25日には「板柳町国際交流協会」が設立され、これまで研修員との交流を中心とした活動を積極的に展開しています。平成7年には「板柳・昌平友好の翼」を実施し、50人以上の参加者が昌平県を訪れ現地の人々と交流を深めながら見聞を広め国際意識を高めた。

5 交流の主な動き

平成 3年 9月 昌平科学技術委員会主任の張顕川氏ら中国視察団が町ふるさとセンター視察のため来町

4年 6月 北京大学教授の程万里氏が来町。りんご栽培技術の協力交流を要請し、昌平県との友好協定締結を希望する。

9月 昌平県側の招待を受けて、竹浪町長ら3名が北京市の状況視察を兼ねて訪中。

- 正式に友好協定を結ぶことを協議。
- 5年 3月 りんご苗木20本、桃苗木6本、梨苗木4本を昌平県中日友好観光果樹園へ寄贈
- 4月 第1回りんご栽培技術指導者派遣
- 5月 第2回りんご栽培技術指導者派遣
- 6月 昌平県政府代表団一行が5名来町し、23日に郭守庚副県長と竹浪町長が、友好協定書に調印
- 8月 竹浪町長ら6名が昌平県を親善訪問し交流を深める。
- 10月 張仲民副県長ら4名の昌平県政府代表団が来町。23日、24日の両日には青森県インターナショナル・フレンドシップ・フェア'93へ参加したほか、今後の板柳町との具体的な交流内容について協議。
- 6年 3月 昌平県農業研修員6名を受け入れ、11月までの約9カ月間のりんご栽培技術の研修を開始
- 5月 板柳町議会議員一行7名が訪中、昌平県庁を表敬訪問
- 7月 竹浪町長一行4名が中国天山山脈りんご原生林を視察のため訪中
- 8月 昌平県科学技術委員会の田立生副主任と果樹園の龍振興副会長が、農業研修員の研修状況視察のため来町
- 9月 石澤指導監が中国国家外国専門家局「友誼賞」受賞式出席のため訪中
- 10月 中国国家外国専門家局局長一行3名が来町
- 10月 北京市科学技術委員会委員、昌平県科学技術委員会主任一行5名が来町
- 7年 3月 昌平県農業研修員6名受け入れ。
- 5月 板柳町北京市昌平県友好の翼親善ツアー。町民55名が訪中し児童生徒の作品交流も実施。
- 10月 昌平県政府代表一行来町。農業研修員状況視察及び今後の交流内容について協議。
- 8年 2月 第12回りんご栽培技術指導者派遣。石澤指導監と工藤寿一の2名派遣。
- 4月 中日友好観光果樹園「専門家別荘」落成式出席。町長、議長、安田議員、国際交流協会長、総務課長、石澤指導監出席。
- 10月 北京市昌平県人民代表団一行5名が来町
- 10月 昌平県中日友好観光果樹園「収穫祭」へ出席。町長、成田補佐出席。
- 11月 昌平県農業研修員6名が研修を修了して帰国
農業研修員受入農家中国視察研修派遣
- 8年 11月 第15回りんご栽培技術指導者派遣
- 9年 3月 第16回りんご栽培技術指導者派遣
- 3月 昌平県農業研修員受入農家中国視察研修派遣
- 4月 昌平県農業研修員3名を受入
- 4月 第17回りんご栽培技術指導者派遣
- 5月 昌平県県庁一行4名が来町
- 7月 第18回りんご栽培技術指導者派遣
- 7月 中国野菜調査員派遣
- 10月 第19回りんご栽培技術指導者派遣
- 11月 昌平県書家一行6名が来町

- 10年 1月 第20回りんご栽培技術指導者派遣
4月 第21回りんご栽培技術指導者派遣
6月 第22回りんご栽培技術指導者派遣
10月 第23回りんご栽培技術指導者派遣
10月 昌平县教育局の李永林副局長一行7名が来町
10月 板柳町国際交流協会が昌平区へ中国語研修生を派遣
11月 昌平区画家等一行11名が来町
- 11年 1月 第24回りんご栽培技術指導者派遣
4月 第25回りんご栽培技術指導者派遣
5月 第26回りんご栽培技術指導者派遣
7月 第27回りんご栽培技術指導者派遣
10月 館岡町長一行5名が平成12年度友好協定年覚書調印並びに中日友好観光果樹園「収穫祭」参加のため昌平区を訪問
10月 任宝貴昌平区人民代表大会主任他11名の昌平区訪町団一行が来日
りんご栽培技術研修のため、町内優秀農家を訪問
- 12年 1月 第28回りんご栽培技術指導者派遣
5月 第29回りんご栽培技術指導者派遣
平成12年度交流事業内容協議のため、成田総務課長が昌平区を訪問
8月 昌平区小中学生書道交流団20名が来町
王世雄北京市科学技術委員会副主任他5名の北京市水資源改善利用視察訪日団が来町
魯小明副事務総長他2名の北京市対外技術交流協会訪日団が来町
9月 町民他147名が訪中し、万里の長城での津軽凧揚げ、昌平区政府街でのねぶた運行を実施
11月 中国共産党北京市昌平区委員会白宗全書記他7名の昌平区政府代表団と張顛川氏他10名の昌平区りんご栽培技術研修団が来日
- 13年 5月 昌平区中国家庭料理交流団3名が来町
町民60名の参加を得て講習会を実施し、調理、試食を行った。
8月 小学生書道交流団24名並びに中国野菜調査団3名を派遣
10月 平成14年度友好協定覚書調印等のため町長他2名が訪中
10月 りんご産業視察団14名が来町
11月 文化交流団11名が来町し、中国伝統音楽の演奏会や書画の展示会を開催
- 14年 5月 調理師4名が来町し、中国家庭料理講習会を開催
6月 中国野菜・花卉調査団3名を派遣し、転作田に活用できる作物等の調査を実施
8月 青少年教育文化交流団25名が来町し、意見交換会等を実施
11月 政府代表団及び中国太鼓芸術団19名が来町し、次年度の交流協定覚書への調印や中国伝統太鼓の演奏会を開催
- 15年 10月 平成16年度友好協定覚書調印のため町長他2名が訪中
同じく友好協定締結10周年を記念して板柳町国際交流協会一行14名が訪中。記念式典、記念植樹祭、日中友好観光果園訪問、収穫祭への参加。
11月 昌平区青年代表団・産業視察団一行9名が来町

- 16年 4月 北京市昌平区政治協商委員会代表団12名が来町。町ふるさとセンター、弘前公園などを視察。
- 5月 中国野菜栽培技術交流団3名が来町。中国野菜「マコモ」についての栽培方法等の講習、試験栽培を行った。
- 8月 小学生教育文化交流団25名を派遣。日中子どもサミット等をとおして、昌平区の子どもたちとの友情を育んだ。
- 10月 北京市昌平区人民代表大会代表団10名が来町。町ふるさとセンターなどを視察。
- 17年 4月 北京市昌平区人民政府代表団8名が来町。平成17年度の友好協定の調印、町ふるさとセンターでの記念植樹、弘前公園視察等を行った。
- 8月 昌平区青少年教育文化交流団23名が来町。日中子どもサミットや学校訪問、りんご火まつりへ参加等を行い、板柳町児童との交流を深めた。
- 9月 北京市科学技術委員会訪日団10名が来町。町ふるさとセンターや青森市などを視察。
- 10月 産業考察訪日団5名が来町。津軽りんご市場や町ふるさとセンターの視察、りんご農家の訪問などを行った。
- 18年 3月 北京市昌平区人民政府代表団・産業考察団10名が来町。平成18年度の友好協定の調印、町ふるさとセンターの視察等を行った。
- 7月 小学生親善教育文化交流団25名が昌平区を訪問、日中子どもサミットや学校訪問等を行った。(管内小学5・6年生20名、引率5名)
- 10月 館岡町長他3名の板柳町政府代表団が昌平区を訪問。平成19年度の友好協定の調印を行った。
- 12月 昌平区郷村施設建設産業考察団6名が来訪。津軽りんご市場や町ふるさとセンターの視察等を行った。
- 19年 5月 昌平区産業視察団6名が板柳町を訪問、町ふるさとセンターやりんご園の視察等を行った。
- 8月 昌平区小学生親善教育文化交流団25名が板柳町を訪問、日中子どもサミットや学校訪問等を行った。(昌平区小学4・5・6年生20名、引率5名)
- 9月 日中国交回復35周年を記念し、板柳町・北京市昌平区「第4回友好の翼」を実施。田中正彦団長他22名が参加。昌平区にて友好交流記念ウォークや友好交流記念パーティーを行い、また、泰山や曲阜を訪れた。
- 11月 関区長他8名の昌平区政府代表団が板柳町を訪問。平成20年度の友好協定の調印、ふるさとセンターでの記念植樹を行った。
- 20年 7月 小学生親善教育文化交流団25名が昌平区を訪問、日中子どもサミットや学校訪問等を行った。(管内小学5・6年生20名、引率5名)
- 10月 平成21年度友好協定覚書調印のため館岡町長他4名が訪中。同じく友好協定締結15周年を記念して記念式典が行われ、日中友好観光果樹園訪問、収穫祭への参加等で節目の年を祝い交流を深めた。
- 10月 昌平区民間産業視察団8名が板柳町を訪問、(株)津軽りんご市場や津軽みらい農業協同組合板柳支店の視察等を行った。
- 11月 昌平区郷村施設建設産業視察団7名が板柳町を訪問、町ふるさとセンターやりんご園の視察等を行った。

- 21年 昌平区小学生親善教育文化交流団及び昌平区政府代表団が来町予定であったが、新型インフルエンザ発生のため中止となった。
- 22年 8月 昌平区小学生親善教育文化交流団23名が板柳町を訪問、日中子どもサミットや学校訪問等を行った。(昌平区小学4・5・6年生20名、引率3名)
- 23年 7月 小学生親善教育文化交流団25名が昌平区を訪問、日中子どもサミットや学校訪問等を行った。(管内小学5・6年生20名、引率5名)
- 10月 昌平区政府代表団5名が板柳町を訪問、ふるさとセンターや板柳中学校の視察等を行った。
- 24年 8月 昌平区小学生親善教育文化交流団26名が板柳町を訪問、日中子どもサミットや学校訪問等を行った。(昌平区小学4・5・6年生20名、引率6名)
- 25年 6月 昌平区政府代表団5名が板柳町を訪問、町ふるさとセンターの視察等を行った。
- 8月 小学生親善教育文化交流団26名が昌平区を訪問、日中子どもサミットや学校訪問等を行った。(管内小学5・6年生21名、引率5名)
- 10月 昌平区政府代表団3名が板柳町を訪問、町ふるさとセンターやりんご園の視察等を行った。
- 11月 板柳町政府代表団(町・町議会・町国際交流協会)8名が昌平区を訪問。友好協定締結20周年記念レセプションに参加した。
- 26年 8月 昌平区小学生親善教育文化交流団25名が板柳町を訪問、日中子どもサミットや学校訪問等を行った。(昌平区小学4・5・6年生20名、引率5名)
- 12月 昌平区政府代表団5名が板柳町を訪問、町ふるさとセンター・(株)津軽りんご市場や津軽みらい農業協同組合等の視察等を行った。
- 27年 7月 小学生親善教育文化交流団25名が昌平区を訪問、日中子どもサミットや学校訪問等を行った。(管内小学5・6年生20名、引率5名)
- 12月 昌平区政府代表団6名が板柳町を訪問、町ふるさとセンター・(株)津軽りんご市場や上下水道課(高架配水塔)等の視察等を行った。
- 28年 6月 平成28年度友好協定覚書調印のため成田町長他3名が訪中。
- 7月 昌平区小学生親善教育文化交流団23名が板柳町を訪問、日中子どもサミットや学校訪問等を行った。(昌平区小学4・5・6年生21名、引率2名)
- 9月 昌平区人大代表団5名が板柳町を訪問、町ふるさとセンター・(株)津軽りんご市場・小学校・保育所等の視察等を行った。
- 29年 7月 小学生親善教育文化交流団25名が昌平区を訪問、学校訪問や文化交流等を行った。(管内小学5・6年生20名、引率5名)
- 30年 6月 板柳町代表団(町・町議会等)14名が昌平区を訪問。友好協定締結25周年記念事業「文化交流展」の開幕式に参加した。
- 7月 昌平区小学生親善教育文化交流団22名が板柳町を訪問、日中子どもサミットや学校訪問等を行った。(昌平区小学4・5・6年生22名、引率2名、通訳1名)
- 9月 昌平区政府・企業代表団6名が板柳町を訪問、町ふるさとセンター等の視察等を行った。
- 令和元年 7月 小学生親善教育文化交流団25名が昌平区を訪問、学校訪問や文化交流

等を行った。(管内小学5・6年生20名、引率5名)

10月 昌平区果樹代表団10名が板柳町を訪問、町ふるさとセンターやりんご園地の視察等を行った。